

《企業紹介》

同社は 1993 年に設立され、ベトナムの情報通信インフラの構築に黎明期から深くかかわってきた実績を有する、ベトナムの大手情報サービス企業である。戦略的パートナーシップを確立している世界的な情報技術企業（マイクロソフト、SAP、オラクルなど）と協力して、世界最高水準の技術に裏打ちされたサービスを提供している点が強みとなっており、顧客はベトナム政府および政府系機関、大手製造業、ベトナムの大手金融機関などが中心となっている。なお、サムソン SDS（韓国のサムソングループにおける情報サービスの中核企業）が同社の筆頭株主（保有比率 19.9%）となっており、サムソングループと取引関係にあるベトナム企業向けの管理システム導入で協業している。

《2025 年 7－9 月期業績》

2025 年 7－9 月期の売上高は前年同期比 10.8%増の 2.4 兆 VND（ベトナムドン）だった。ベトナム国内での積極的なデータセンター投資を強みとして、ベトナムにおける IT 投資の増加を取り込んだほか、日本や韓国における市場開拓も成果をあげている模様である。同社は 2026 年から 2030 年にかけて投資総額 6.2 兆 VND を超えるデータセンター投資を行うが、韓国のサムソングループ企業と共同でプロジェクトを進めるなど、収益化に向けた体制整備も着実に進めている。現在、同社のデータセンター事業はベトナム国内で 4 位（市場シェア 9%、2024 年末時点）の実績だが、今後のシェア拡大が期待できる状況にある。

粗利益率が前年同期の一時的な悪化の反動によって同 2.3%ポイント上昇の 17.3%となったため、粗利益は同 28.0%増の 4,198 億 VND となった。販売費が同 7.2%増の 1,408 億 VND と抑制的だったため、営業費用が同 17.9%増の 2,821 億 VND と、粗利益の増加を下回り、営業利益は同 55.3%増の 1,378 億 VND となった。税前利益は同 54.4%増の 1,373 億 VND、純利益は同 42.2%増の 868 億 VND となった。データセンター事業の売上高および利益水準への貢献はまだ小さい模様であり、本格的貢献は投資回収期となることが見込まれる 2026 年 12 月期以降になると考えるべきだろう。

図表1 四半期業績の推移 (単位 十億VND)

	2024年7-9月期		2024年10-12月期		2025年1-3月期		2025年4-6月期		2025年7-9月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
売上高	2,184.5	22.3	2,303.2	8.8	1,881.4	14.1	2,210.1	23.2	2,420.1	10.8
粗利益	327.9	4.8	446.0	9.7	373.7	12.3	390.7	15.1	419.8	28.0
粗利益率(%、ポイント)	15.0	-2.5	19.4	0.2	19.9	-0.3	17.7	-1.3	17.3	2.3
営業費用	239.2	6.8	267.5	12.5	249.6	-3.4	254.9	13.2	282.1	17.9
（うち金融収支、マイスは受取超過）	-8.2	-	15.4	-	-14.8	-	-4.4	-	-6.1	-
（うち販売費）	131.3	12.1	134.0	10.0	131.5	-6.5	132.9	10.6	140.8	7.2
（うち一般管理費）	126.3	-1.0	125.0	-2.5	146.4	8.8	137.8	17.8	158.1	25.1
営業利益	88.7	-0.2	178.5	5.6	124.1	66.5	135.8	18.7	137.8	55.3
税前利益	88.9	1.0	174.9	0.4	128.2	66.3	135.8	20.7	137.3	54.4
純利益	61.1	-9.6	126.6	-2.7	80.8	85.8	94.2	13.1	86.8	42.2

出所 各種資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

有効期限作成日より 180 日

News20251111

主な事業 金融商品取引業

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

CMCテクノロジーグループ (CMG)

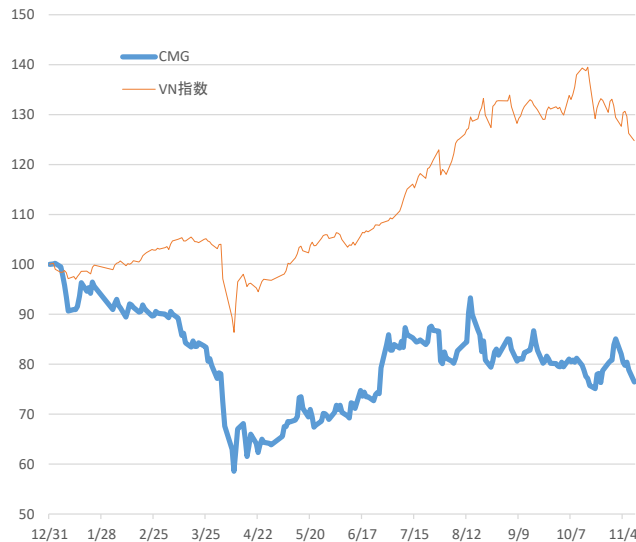


《株価の推移》

同社の株価と VN 指数を 2024 年 12 月の終値を 100 としてそれぞれを指数化したものが図表 2 である。同社の株価は、年初から下落基調が続く、VN 指数に対してアンダーパフォームが続いている。11 月 10 日時点の 2024 年末比変動率は VN 指数が 25% の上昇となっているのに対し、同社は 24% の下落となっている。11 月 10 日終値 37,650VND ベースの時価総額は 7.9 兆 VND で、これは 2025 年 3 月期実績の純利益 3,495 億 VND の 23 倍となっている。

足元の業績は緩やかな拡大基調を維持しているが、データセンター向け投資が本格化する 2026 年 12 月期以降に業績拡大が加速するのではないかという期待と、海外の IT 企業や大手データセンター企業との競合を懸念する投資家心理の狭間にあって、株価パフォーマンスが停滞しているようである。引き続き、同社の業績動向とニュースフローに注意しながら、株価パフォーマンスの転換時期を見極める局面が続くと思われる。

図表2 株価推移



出所 Investing.comのデータをもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20251111

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。